環境調査 浦ノ内湾20-2 令和2年4月16日 水産試験場

環境調査結果のお知らせ

令和2年4月16日午前9時から浦/内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は水温が17~18℃、塩分が31~33、溶存酸素量が5~9mg/Lでした。 また、透明度は4mで、有害種のカレニア・ミキモトイ及びケラチウム属が確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温は16.7~17.7℃、塩分は31.4~33.1でした。

漁場では前回調査時(R2.3.11)と比較して、水温は全層で1.3~2.0℃上昇しました。塩分は表層で1.6上昇し、2m層から底層で0.2~0.3下降しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は4.6~8.8mg/Lでした。

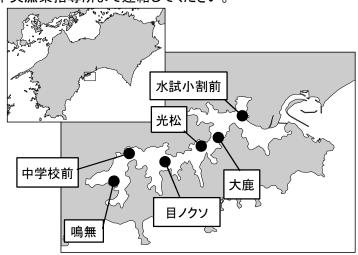
漁場では前回調査時(R2.3.11)と比較して、溶存酸素量は全層で0.6~1.4mg/L減少しました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は4.0mでした。

検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で14 cells/mL、ケラチウム属が最高で43 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



漁業被害が想定される細胞密度

・カレニア・ミキモトイ:数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

- ・シャットネラ属:10~100cells/ml(魚類へい死)
- ・ケラチウム属:100cells/ml~(餌食いの悪化)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(℃)

24. 73.47.				治 坦亚		海坦亚拉	前回調	查(3/11)
調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均 ※	漁場平均	前回との差
								今回一前回
0m	17.3	17.7	17.0	16.7	17.3	17.1	15.5	1.6
2m	17.3	17.3	16.8	17.3	17.2	17.1	15.6	1.5
5m	17.2	17.5	17.4	17.4	17.1	17.4	15.8	1.6
10m	17.6	17.6	17.5	17.5		17.5	15.5	2.0
B−1m	17.5	17.0	16.9	16.9	16.9	16.9	15.6	1.3

表2 塩分

<u> </u>								
						海坦亚拉	前回調	査(3/11)
調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均	洛坦亚拉	前回との差
					※ ※		漁場平均	今回一前回
0m	31.5	31.8	31.7	31.4	31.4	31.6	30.0	1.6
2m	31.7	31.9	31.9	31.9	31.8	31.9	32.1	▲ 0.2
5m	32.4	32.6	32.5	32.4	32.4	32.5	32.8	▲ 0.3
10m	33.0	32.9	32.9	32.9	_	32.9	33.1	▲ 0.2
B−1m	33.0	33.1	33.0	33.0	32.9	33.0	33.3	▲ 0.3

表3 溶存酸素量(mg/l)

3.○ /111								
						洛坦亚坎	前回調	査(3/11)
調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均	洛坦亚拉	前回との差
					※ ※		漁場平均	今回一前回
0m	8.8	8.4	8.5	8.6	8.5	8.5	9.7	▲ 1.2
2m	8.7	8.7	8.6	8.7	8.5	8.6	9.3	▲ 0.7
5m	8.5	8.1	7.9	8.4	8.2	8.1	8.7	▲ 0.6
10m	5.7	6.5	6.7	6.6		6.6	8.0	▲ 1.4
B−1m	4.6	5.8	6.3	6.4	6.7	6.2	6.8	▲ 0.6

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深·透明度(m)

	<u>~~ / / / / / / / / / / / / / / / / / / </u>				
調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	13.1	16.7	17.8	17.7	10.0
透明度	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
前回(3/11)	2.5	2.9	3.0	3.2	4.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ケラチウム属	珪藻類
	0m	0	0	8	3
	2m	1	0	31	5
中学校前	5m	1	0	36	4
	10m	14	0	10	18
	11m	13	0	17	22
	0m	0	0	3	12
目ノクソ	2m	0	0	24	8
	5m	1	0	40	15
	0m	0	0	0	20
	2m	0	0	2	5
光松	5m	0	0	29	7
	10m	0	0	11	8
	16m	0	0	33	10
	0m	0	0	0	10
大鹿	2m	0	0	1	45
	5m	0	0	20	4
	0m	0	0	2	15
水試小割前	2m	0	0	1	10
	5m	0	0	11	24
n th 4m	3m	0	0	43	26
鳴無	6m	4	0	21	26

環境調査結果表(貝毒プランクトン)

麻痺性貝毒原因種

単位 cells/ml換算

調査地点	水深(m)	アレキサンドリウム 属	ギムノディニウム・ カテナータム
	0	0.000	0.000
中学校前	2	0.000	0.000
	5	0.000	0.000
	0	0.000	0.000
光松	2	0.000	0.000
	5	0.000	0.000

下痢性貝毒原因種

単位 cells/ml換算

調査地点	水深(m)	ディノフィシス・ アキュミナータ	ディノフィシス・ フォルティ	ディノフィシス・ コウダ <i>ー</i> タ	ディノフィシス・ ロツンダータ	ディノフィシス・ インファンディブラ
	0	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
中学校前	2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	5	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	0	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
光松	2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	5	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

麻痺性貝毒原因種及び下痢性貝毒原因種は確認されませんでした。